



熊本地震に学ぶ マンション復旧対策

～地震保険に入るべきか、入らざるべきかそれが問題だ!!～



2017 / 3 / 20 (月・祝日)

14:00～16:00 (開場 13:30～)

講師：相崎 博之 氏 (マンション保険プランナー)
飯田 勝啓 氏 (マンション管理士)

ちよだプラットフォームスクウェア
401会議室

〒101-0054 東京都千代田区神田錦町3-21

竹橋駅(東西線)3b KKRホテル東京玄関前出口 徒歩2分
神保町駅(三田線・新宿・半蔵門線) A9出口より徒歩7分

要申込※当日、資料代500円をお支払いください。

～災害復旧時の管理組合に役立つ制度を検証する～

熊本地震を経験し、様々な教訓が浮かび上がってきました。今回は直下型地震であり、多くの建物で被害が発生しました。熊本のマンションでは93%の建物で何らかの被害が発生したとの調査結果もあり、首都直下型地震の発生が想定される私たちにとっては決して他人事ではありません。

こうした被災状況を調査した結果、管理組合が取り組むべきは発災直後だけではなく、復旧も視野に入れていくことが重要であるということがわかりました。災害時に管理組合が直面する役割と課題、そして解決策を検討し、解決に向けてリードしていかなければならないことがたくさんあります。復旧期において管理組合が果たす役割として

①復旧のための工事の実施

②資金確保 (※公的資金に災害救助法による住宅の応急修理制度、管理組合としての修繕積立金、それに地震保険金が一般的です。)

③復旧のための行政との連携(助成金や情報連携等)

この中で特に、復旧資金のひとつである地震保険について考えます。管理組合での地震保険加入率はかなり低いので、管理組合にとって地震保険は必要なのか、なくてもよいものなのか。専有部分の保険と、共用部分の保険は何が違うのか、災害発生時にどのような判定と手続きになるのかなど、管理組合視点で考えていきます。



お問い合わせ
参加申込/相談予約はこちらへ
TEL/FAX 03(5820)2152
info@kanri-kumiai.jp



一般社団法人
マンション管理組合支援センター
(都内連絡先) 〒101-0031 千代田区東神田2-8-7 共信ビル
<http://kanri-kumiai.jp>
ためになるブログ更新中! セミナー・イベント情報あります。